

附属資料1「新派遣システムの要件定義及び構築事業者調達に係る支援業務」成果物一覧

成果物項目一覧		既存資料活用目安	提出時期の目安	最終納品時期
		▲：既存資料を活用できる可能性のあるもの。 ◎：新規作成が必要なもの。		
A.プロジェクト計画				
プロジェクト計画	業務実施計画書	◎	契約締結後10営業日	2022年3月
B.現状分析				
現状分析	現状分析結果報告書	◎	2021年1月	2022年3月
	現行業務フロー図	▲		
C.業務要件定義				
業務要件検討	業務要件定義書	◎	2021年2月	
	業務機能構成図	▲		
	業務/システム機能一覧	▲		
	新業務フロー図	▲		
	ステートチャート図(状態遷移図)	▲		
	業務フロー説明書 ※「業務フロー図」における、各作業の詳細な手順や業務上授受される情報の内容・媒体等を具体的に記載した成果物	▲		
	業務・システム施策一覧 ※現行業務・システムにおける課題において、次期業務・システムへの対応の方向性、改善施策を一覧化した成果物	▲		
	業務・システム施策説明書 ※「業務・システム施策一覧」における、各対応策、改善施策について、実行により周辺業務が変化する過程、周辺業務に及ぼす影響、および課題解消後の具体的な業務像を説明する成果物	▲		
	業務変更点説明書 ※新業務における、現行業務からの変更点について説明した成果物	▲		
業務タイムチャート図 ※各業務、作業の手順、及び実施タイミングについて、時間軸に表した成果物	▲			
アクター定義書	▲			
業務用語定義	▲			
D.機能要件定義				
機能	システム化機能一覧	◎	2021年5月	
	システム機能説明書	◎		
	システム機能構成図	◎		
	システム機能関連図	◎		
	バッチ処理一覧	◎		
画面	画面一覧	◎		
	画面イメージ(主要画面)	▲		
	画面遷移図	▲		
	画面設計方針書	▲		
帳票	帳票一覧	◎		
	帳票イメージ(主要帳票)	▲		
	帳票設計方針書	▲		
ファイル	ファイル一覧	◎		
情報・データ	概念ER図(全体)	◎		
	論理ER図(データモデル定義)(トランザクション)	◎		
	論理ER図(データモデル定義)(マスタ)	◎		
	エンティティ一覧	◎		
	エンティティ定義書(論理)	◎		
	データ一覧	◎		
	データフロー図	◎		
	CRUD図	◎		
	ドメイン・属性定義書	◎		
	コード一覧	▲		
	コード内容定義	▲		
	共通DBテーブル定義書	▲		
	外部インターフェース	外部インターフェース一覧	◎	
システム間連携図		◎		

附属資料1「新派遣システムの要件定義及び構築事業者調達に係る支援業務」成果物一覧

		既存資料活用目安	提出時期の目安	最終納品時期
E.非機能要件定義				
非機能要求検討	非機能要求一覧	▲	2021年6月	2022年3月
ユーザビリティ・アクセシビリティ	システム利用者の種類・特性一覧	◎		
	ユーザビリティ要件一覧	◎		
	アクセシビリティ要件一覧	◎		
システム方式	システム構成に関する全体方針	◎		
規模	機器一覧(※サーバ等を除く)	◎		
	データ量一覧	◎		
	処理件数一覧	◎		
	利用者数一覧	◎		
性能	処理別応答時間	◎		
	処理別スループット	◎		
信頼性	サービス別可用性要件一覧	◎		
	完全性要件一覧	◎		
拡張性	拡張性要件一覧	◎		
上位互換性	上位互換性要件定義書	◎		
中立性	中立性要件定義書	◎		
継続性	継続性要件定義書	◎		
情報セキュリティ	情報セキュリティ対策要件	◎		
	システム権限設定方針	◎		
	リスク一覧	◎		
情報システム稼働環境	情報システム稼働環境要件定義書	◎		
	ハードウェア構成一覧	◎		
	ソフトウェア構成一覧	◎		
	ネットワーク構成図	◎		
	施設・設備要件一覧	◎		
テスト	テスト要件定義書	◎		
移行	業務移行方針	◎		
	データ移行方針	◎		
	システム移行方針	◎		
引継	引継要件定義書	◎		
教育	教育対象者、教育方法要件	◎		
	手順書等教材要件	◎		
運用	運用要件定義書	◎		
保守	保守要件定義書	◎		
F.調達要件策定				
	システム構築経費積算書	◎	2021年6月末	2022年3月
	運用経費積算書	◎	2021年7月末	
	調達仕様書・評価基準書	◎		
	評価基準書	◎		
G.調達支援				
	意見への回答案	◎	2021年8月以降	2022年3月
	質問への回答案	◎		
	参考評価案	◎		
	引継書	◎	2022年2月	

※注：▲の資料の多くは、派遣システムとボランティアシステムの統合を目指し、2016年に作成した次期派遣システムの設計・開発要件定義資料であるが、必要に応じ、活用を検討すること。